

大分県立芸術文化短期大学附属図書館

図書館だより

No. 38
2022.Apr.

The Oita Prefectural College of Arts and Culture Library Bulletin



表紙作品『架空御菓子之畫圖』

河島 倫子 (2020年 美術科卒業)

江戸時代に存在した、和菓子の外観がグラフィック化された見本帳「御菓子之畫圖」。その現代にも通ずるモダンなグラフィックを踏襲して「架空御菓子之畫圖」を制作することをテーマにした作品。シンプルで普遍的な造形と鮮やかな蛍光色の組み合わせが新鮮なグラフィックとなって表現されています。

Contents

- ① 新入生にすすめるこの一冊
- ② AV視聴コーナーへ行こう！
- ③ 学生選書ツアー
- ④ こんな本が新しく入りました
- ⑤ 部門別年間ランキング

新入生にすすめるこの一冊



美術科

松本 康史 先生

『コップってなんだっけ?』

佐藤 オオキ 著 757/Sa85

国内外で活躍するデザイナー・佐藤オオキ氏による絵本を紹介します。あとがきに作者からのメッセージとして「みなさんは“デザイン”と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。キレイでカッコいい形をつくること、なんて思ったりしていませんか？」という問いかけがあります。見た目を美しくすることはデザインの役割の一つではありますが、ほんの一部分にしか過ぎません。では、デザインの本質とは何なのか？本書を読むとそれを感じ取ることができます。

皆さんはコップにコーヒーとミルクを入れてカフェオレを作る時、スプーンがなかったとしたらどのように混ぜ合わせるでしょうか。“コップを回転させて混ぜる”などの方法が思い浮かぶかもしれません。本書ではまだまだ奇想天外なア

イデアが登場しますが、注目したいのは、コップが混ぜ合わせる行為に最適な形へと変化する点です。実はこれがデザインの本質になります。

他にも様々な形のコップが登場しますが、その形を決定するのは、見た目のキレイさではありません。先の“混ぜ合わせる”のように、何らかの目的を実現するために必要な要素が形として現れているということになります。見慣れたモノでもこの視点で捉え直すと既成の枠組みにとらわれない発想へと繋がっていきます。

絵本=子供が読むものと先入観で決めてしまわず、ぜひ手にとって読んでみてください。デザイナーがモノをデザインする時の頭の中を覗くことができるかもしれません。
(まつもと やすし/プロダクト)



音楽科

伏木 唯 先生

『アンサンブルのよろこび』

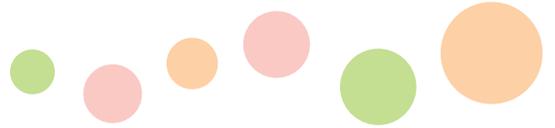
岩崎 淑 著 762.1/196

アンサンブルは人を成長させてくれるものだと思っています。

岩崎先生が本の中で伝えている「本当のスタートは大学を出てから」「音楽は人間形成の一部」という言葉は今学生である皆さんに考えてほしい言葉ですし、私の恩師もレッスンの中で仰っていましたので、私はこの言葉を思い出す度に身が引き締まります。

ピアノは特に一人の時間が多い楽器です。時には一人で考え、悩むこともあると思います。そんな中、共に助け合い、励まし合える仲間存在はかけがえのないものだと思います。アンサンブルを通して、自分の悩んでいたことがふっと解消されることもありますし、また違ったアプローチで音楽と向き合うことができます。そして、音楽は人と人との繋がりがとても大切な分野ですので、たくさんの人と出会い、様々な考え方、生き方を知りながら、人の痛みを理解できる、相手のことを想える人になってほしいというのが、私の願いです。今を大切に、今後どんなことをして活動していきたいか、どんな“人”になりたいか、この本から色々なことを考えて、チャレンジし、自分の可能性、視野を広げるきっかけになることを願っています。
(ふしき ゆい/ピアノ)





国際総合学科
前山 悠 先生

『煙滅』

ジョルジュ・ペレック 著 塩塚秀一郎 訳 953.7/P41

この本は、フランスの作家ジョルジュ・ペレックの小説、La Disparition (ラ・ディスパリション=消失) の翻訳です。La Disparitionはとんでもない条件下で執筆された作品で、なんと300ページにわたり、アルファベットのeを一度も使わずに書かれています。つまり、eが入った単語は一つも使っていない、ということです。eはフランス語で最も(しかも圧倒的に)使用頻度の高い文字ですから、その禁止は凄まじく厳しい縛りとなります。

さて、このような奇書の翻訳とは、はたしてどういうものなのか? La Disparitionはすでに多くの言語で訳されていますが、そのすべてが、原著にならない何らかの文字を禁止してなされた翻訳となっ

ています。英語訳やドイツ語訳では、原著と同じくeが使われていません。スペイン語訳とカタルーニャ語訳では、その言語で最も使う文字がaということで、禁止文字もそれに変えられました。ロシア語訳においては、そもそも文字体系が別(キリル文字)という事情もありますが、やはり文字の頻度傾向が大きく異なるため、独自にoの禁止が採用されました。

では、日本語訳は? いったいどのようなルールで訳されているのか? そもそもそんな突飛な縛りのもとで、いかにして翻訳は可能になるのか? そしてその中身はどういう物語になっているのか? 残念ながら余白が尽きましたので、あとはぜひ皆さんの目で確かめていただけたら幸いです。(まえやま ゆう/フランス文学)



情報コミュニケーション学科
野田 佳邦 先生

『特許やぶりの女王：弁理士・大鳳未来』

南原 詠 著 913.6/N48

皆さんは「弁理士」を知っていますか? 特許・商標などの代理業務ができる国家資格で、知的財産のスペシャリストです。実は私も弁理士なのですが、大分県には数人しかいません。今回はその弁理士が活躍する一冊を紹介したいと思います。

第20回「このミステリーがすごい!」大賞を受賞した作品で、TVCMで見た人もいるかもしれません。「VTuber」「弁理士」「ミステリー」の単語が並ぶ紹介文を見て、これは読むしかない!と思って即購入しました。特許権侵害の警告を受けて活動停止を迫られる人気VTuberを救うため、ヒロインである弁理士・大鳳未来がいちか

ばちかの秘策に打って出るストーリーです。リーガルサスペンスですが読みやすく、展開もスピーディーであつという間に読了しました。物語の中心となるVTuber界隈の事情もよく取材されていると思います。特許に関する作品として名作『下町ロケット』がありますが、また違った角度からの作品が登場し、弁理士としては嬉しい限りです。こんなにかっこいい弁理士になれたらいいな…。

ところで、野田ゼミでは近年VTuberに関する卒業研究テーマも増えてきました。実はゼミにも「めま」というVTuberの卵(?)がいます。もし授業やゼミで登場したら温かく迎えてあげてくださいね。(のだ よしくに/情報リテラシー)





AV視聴コーナーへ 行こう!



情報コミュニケーション学科
狩谷 新先生 おすすめのディスク

『創作劇で振り返る15年の歩み』



この図書館だよりが出る頃、私は無事定年を迎え、15年にわたる本学での仕事を終えていると思います。私はもういませんが、この図書館には、私と多くの先輩が制作したオリジナルのDVDが残っています。更に、立命館アジア太平洋大学 (APU) でも多くの舞台作品を制作し、そのDVDもあるはずですが、大学の講義として舞台作品を制作するというのは、かなり変わったものだと思いますが、きっかけは大教室で行われていた講義でした。

APUでは最大245名の学生が教室で一緒に講義を受けます。本学の創作表現も200名を超える学生が履修していたこともありましたが。このような講義の場合でも、それぞれの履修生は、一対一で教師に対してのことになり、同じ空間を大勢で共有している、という感覚は薄いのではないかと思います。せっかく200人以上の学生がいるのなら、大勢いないと出来ないような講義を考えてみよう。というのがきっかけとなり、APUでは、『平家物語』『源氏物語』『竹取物語』『雨月物語』『古事記物語』『罪と罰』『三銃士』『ファウスト』『三国志』『トロイ戦記』『千夜一夜物語』『アーサー王物語』『関ヶ原』『カンタベリー物語』『忠臣蔵』『アンナ・カレーニナ』『新撰組始末記』『雪の女王』『バスカーヴィルの魔犬』『ベルサイユのばら』『ナポレオン』『ヴェニスの商人』『ハムレット』『リア王』『皇女和宮』『マクベス』『応仁の乱』『オセロ』『シラノ・ド・ベルジュラック』『赤と黒』『カラマーゾフの兄弟』『王女メディア』『戦争と平和』という、国際的な社会人として、あらずじくらは知っておくべき世界の名作を取り上げました。その一連として『嵐が丘』『ロミオとジュリエット』で始めた本学では、その後、芸術家の生涯を扱うようになり、『モーツァルト』『ラファエロ』『ショパン』『シューベルト』『モディリアーニ』『メンデルスゾーン』『滝廉太郎』『ポッティチェリ』『ヴィヴァルディ』『ヨハン・シュトラウス二世』『ドヴォルザーク』『中原中也』と制作し、最後の年に音楽科の協力を得て『魔笛』を制作したのです。



どの作品も学生の皆さんなら貸し出せるようになっていきます。APUの作品には、実験的なものもありますが、本学のシリーズは、それぞれの芸術家の軌跡を追っています。どうか一度は手に取ってみてください。

(かりや しん/メディア・コミュニケーション)

■ 視聴覚資料(CD・DVD等)の利用方法

- ① 視聴したい資料を各コーナーで1点選び、そのケースをカウンターへお持ちください。DVD等はAV視聴コーナーに、CDはCDコーナーに配架しています。
 - ② カウンターで「視聴覚資料鑑賞申込書」に記入後、ディスクと視聴ブースの鍵とリモコンをお渡します。
 - ③ AV視聴コーナーの指定されたブースで視聴してください。
- ※ 持ち込み資料を視聴することも可能です。カウンターでお申し出ください。
 ※ DVD等は館外貸出できません。CDは貸出可能です。



学生選書ツアー

学生が図書館に置きたい本を選ぶ、「学生選書ツアー」（毎年2回実施）を昨年11月、大分市内の書店で行いました。選んだ本のうち参加者が特におすすめしたいものについてコメントを寄せてもらいました。今回選ばれた計78冊の本は、図書館入口の学生選書コーナーに並べていますので、ご覧になってください。



図書館選書ツアーに参加した感想文

情報コミュニケーション学科 1年 吉岡 美咲

今回、選書ツアーに参加して、たくさんの新しい本と出会うことができ、とても良い経験になりました。私は今まで、あまり本を読んでこなかったのですが、短大生になり図書館で勉強することが増えたため、勉強の合間に本を読むようになりました。

そこで、選書ツアーに興味を持ち、参加させて頂きました。事前に選書したい本を決めていましたが、実際に行ってみると、他にも魅力的な本が次々に見つかり、時間内に決めるのがとても大変でした。私は、TOEICや心理学の本など学びに必要な本、勉強の合間など息抜き

の時間に読みたい小説、野菜たっぷりの料理やオーガニックの素材を使ったお菓子の本というような趣味の本などを中心に選びました。この本が図書館にあればいいのと思っていた本を実際に選ぶことができ、図書館へ行く楽しみが増えました。

このように、学生が主体的に図書館の充実に携われるところもこの企画の魅力だと思います。ぜひ皆さんも選書ツアーに参加して、芸短の図書館を自分のお気に入りの場所にしてください！

参加者が特にすすめる本のコメント

美術科 2年 野田 結衣

『世界の名建築ヒストリア』

マグダレーナ・イエレンスカ 文
アカブルコスタジオ 絵
523/J35

建築物が好きで、中でも豪華で個性的な建物が好きな私。ネットで検索しようとしても知識が浅いためなんと検索したら良いのか分からず、なかなか見つけれませんでした。でもこの本を読んでみたらデザインセンスの高い紹介ぶりに、建築物が好きではない人にもおすすめできる本だと思いました。



『幻想版画： ゴヤからルドンまでの奇怪コレクション』

ヴァレリー・シュール=エルメル 著
732.3/Su19

私は短大で版画を習っており、リトグラフで作品制作をしています。銅版画の精密画のみならずリトグラフの精密画も取り扱っているため、精密画が好きなお人にとってはとてもおすすめです！版画をしていない人でも、白黒のみで表現されたとは思えない明暗の表現がとても勉強になると思います。



美術科 2年 宇野 美香

『断想集』

ジャコモ・レオパルディ 著 974/L55

夏目漱石、芥川龍之介、三島由紀夫ら東西の文人に影響を与えた、19世紀イタリアの思想家・哲学者レオパルディによる哲学散文集です。哲学書といっても、短編を集めた形式となっており、とても読みやすいのでおすすめです。自分とじっくり向き合いながら、対話するのにいかがでしょうか。



『遺丘(テル)』

常木みや子 著 911.56/Ts77

著者はシリアでの出来事や経験を日本に持ち帰り、その目を通して感じたことを言葉にします。詩を通して表現の広さ、深さについて考えさせられるとともに、自分の持ち合わせていない思想に触れることができるのは、作品を通して作者の追体験ができるアートの感覚と似ている気がしました。



『学校行事で使える音楽活動のアイデア』

この本を選んだ理由は、私自身教師になることを目指しており、音楽指導についてもっと知りたいと思ったからです。この本では、生徒の立場になった音楽の指導方法や、リズム練習の方法などすぐわかりやすく書いてあります。ぜひ、教職を履修している人は読んでみてください！

城佳世 編著
375.76/J56/3



『感情的にならない気持ちの整理術』

本の題名「感情的にならない」は、簡単そうで意外と難しいことだと思います。世の中に様々な人がいるように、人の感情も様々な種類があります。この本には、心と脳のメカニズムがとても分かりやすく書かれています。時間があるときにでもぜひ、読んでみてください！

和田秀樹[著]
141.6/W12



『教師1年目の学級経営』 大前暁政 著 374.12/O61

「教師としての心構え」「始業式前の準備」「学級経営4月の戦略」「学校行事の戦略」「保護者との連携の進め方」などが、エピソードをもとに詳しく解説されています。具体的な手立てが提案されているので、生徒との関わり方のヒントを得ることもでき、今から教育実習に行く1年生にもオススメの1冊です。



『そして、バトンは渡された』

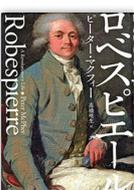
瀬尾まいこ 著
913.6/Se76

本書の主人公の森宮優子は、血のつながらない父親の森宮さんと2人で暮らしています。物語は優子を中心に、森宮の父親ぶりを絡めて、優子が結婚するまでを描いています。一見複雑な家庭環境ですが、バトンを渡された大人たちが優子を温かく見守り愛情を注ぎ、優子が素直に育っていく過程に、家族の温かさを感じました。



『ロベスピエール』 ピーター・マクフィー 著 289.3/Ma23

サルトル風と言うならば18世紀最も完璧な人間といえるだろうか。「恐怖政治の父」「独裁者」「清廉の人」…多くの極端な呼び名は彼に対する評価を一边倒なものにするばかりだった。是非はどうであれ、フランス革命そのものとして語られてきた彼を誠実な歴史学で解き明かす。本性、絶対、徳とは何かを考えたい人に勧める、生きたヒューマニストより学ぶ道徳哲学入門。



『農本主義へのいざない』 宇根豊 著 611.1/U75

現代社会は欺瞞に満ちただらしない社会。すべてが数値の為の歯車のような。その中で迎えた少子化、能力停滞、経済弱体化等の厳しい課題を抱える今の日本には一体何が必要なのか。産業と農業、賃労働と生業、自然界の生と死。農業における根源的な問いから失われた不便を求め、広範に体系化された農学的形而上学が、人が自然へと回帰する為の精神的土壌を提示してくれる。



『頑張りすぎずに、気楽に』 キム・スヒョン 著 159/Ki38

「結局みんな人間関係に悩んでる」という帯のメッセージに惹かれ、手に取った一冊です。相手を常に思いやること、傷つく言葉を言われても笑顔でいること、自分の心がヘトヘトになる前に、自分に自信がなくなった時や人間関係に悩んだ時に読むとスッキリした気持ちになれる本です。



『3000年の叢智を学べる戦略図鑑』 鈴木博毅 著 336.1/Su96

戦略を学ぶことに何の意味があるのか。古代に生きた人から現代人が積み重ねてきた知恵が詰まった一冊です。戦略を学ぶことは戦略的思考を身につけることにつながり、困難を乗り越えるための解決策を考えるツールになります。個の時代へと移り変わりつつある中できつと役に立つ本です。



『みんなの現代アート』 グレイソン・ペリー 著 702.07/P42

この本はアーティストである著者の経験から、美術界や作品がこの時代にできることは何なのか、見る側はどうあるべきかを考えることができる本です。アートが街に画面にあふれている今、「美しい」「すごい」の裏にある奥深きアートの世界を覗いてみませんか。



『あなたを愛しているつもりで、私は-。』 遠宮にけ 著 913.6/To59

SNSでも話題となったこの本は、生きづらさや障害に対する理解の現状などが、発達障害のある娘を持つ母親の視点から描かれています。重たい内容ではありませんが、現在お父さん・お母さんである方にも、今後お父さん・お母さんになるであろう皆さんにも是非手に取って読んでもらいたいです。



『1駅1題TOEIC L&R test文法特急』 花田徹也 著 830.79/H27

この本は、TOEICのPart5,6を重点的に練習するための一問一答形式の問題集です。一問ずつ解答、解説を読みながらTOEICで必要とされる文法などを確実に身につけられるとともに、スピードも得られる本です。英語が得意ではない人や集中力に自信がない人でも、無理なく効率的に学習に取り組める一冊です。



『音楽教育のススメ』 小林洋子, 沼田峰記 著 760.7/Ko12

音楽教育で得られる3つの力、それは「感性」「論理的思考力」「自己表現力」と述べられています。この本を読み、私は高校時代に音楽科でこの3つの力を身につけることができた実感しています。これから卒業論文を執筆するにあたり、とても参考になる本でした。ぜひ、皆さんにも読んでほしいです。



こんな本が新しく入りました

2021年9月～2022年3月までの新着図書の中から学科の先生が選んだ資料を中心に一部ご紹介します

学科	図書ラベル	書名	著者	学科	図書ラベル	書名	著者
美術科	002/O22	パンデミック下の書店と教室：考える場所のために	小笠原博毅, 福嶋聡著	音楽科	070.21/Mo12	なぜ日本のジャーナリズムは崩壊したのか	望月衣塑子, 佐高信 [著]
	234.074/O91	アウシュヴィッツの画家の部屋	大内田わか著		375.1/W46	アクティブ・ラーニングとは何か	渡部淳著
	498.6/F82	ポストコロナの生命哲学	福岡伸一[ほか]著		375.72/Su96	教えない授業：美術館発、「正解のない問い」に挑む力の育て方	鈴木有紀著
	501.83/J21	プロダクトデザイン101のアイデア	スン・ジャン[ほか]著; 石原薫訳		764/Ja/2021	Japan's best for 2021 [映像資料]	
	740.21/Ka21	ありのままのイメージ：スナップ美学と日本写真史	甲斐義明著		B7.3/Pro/BoH 1/2-2/2	Concerto no. 1, op. 19, violin and piano	Serge Prokofiev
	778.77/Mi67	スタジオジブリの想像力：地平線とは何か	三浦雅士著		B7.453/Wai/ScM 1/2-2/2	Rhapsody for alto saxophone and orchestra or piano	André Waignein
	914.6/Mo66	僕たちはどう生きるか：言葉と思考のエコロジカルな転回	森田真生著		B8.42/Ree/PM 1/78-78/78	Third suites for band : scenes de ballet	Alfred Reed
国際総合学科	104/W46	死の超越：永遠志向社会の構築 = Transcending death	渡辺通弘著	情報コミュニケーション学科	146.8/Ta67	100のワークで学ぶカウンセリングの見立てと方針	竹内健児著
	335.1/Ka19	1からの経営学	加護野忠男, 吉村典久編著		361.5/A38	楽しみの技法：趣味実践の社会学	秋谷直矩[ほか]編
	361.86/Ku34	被差別部落女性の主体性形成に関する研究	熊本理抄著		375.1/O95	「問う力」を育てる理論と実践：問い・質問・発問の活用の仕方を探る	小山義徳, 道田泰司編
	582.7/Ts93	フォルテピアノ：19世紀ウィーンの製作者と音楽家たち	筒井はる香著		493.79/Y98	どうぞご自愛ください：精神科医が教える「自尊感情」回復レッスン	ユンホンギョク著; 岡崎暢子訳
	810.7/Ko73	日本語教育実践入門：日本語の分析から教材・授業の創造まで	近藤安月子, 丸山千歌著		784.65/N71	共に、前へ 羽生結弦：東日本大震災10年の記憶	日本テレビ「news every」取材班著
	954/C14	カミュの手帖：1935-1959：全	アルベール・カミュ [著]		798.5/L61	ライズ・オブ・eスポーツ：ゲーマーの情熱から生まれた巨大ビジネス	ローランド・リー著; 小浜杏訳
	778(J)/Na	長いお別れ = A long goodbye [映像資料]	中野量太監督 蒼井優[ほか]出演		916/Ka76	食べることと出すこと	頭木弘樹著
図書館	007.6/U33	大学生のための情報リテラシー：活用力が身につく12章	上出浩[ほか]著	図書館	675.3/Y22	リ・デザイン思考法：宇宙開発から生まれた発想ツール	山方健士, 湊宣明著
	159/Ku18	ドイツ人はなぜ「自己肯定感」が高いのか	キューリング恵美子著		720.7/N34	完売画家	中島健太著
	333.8/N37	わたしは「セロ弾きのゴーシュ」：中村哲が本当に伝えたかったこと	中村哲著		810/H96	ついスマホに頼ってしまう人のための日本語入門	堀田あけみ, 村井宏栄著
	489.6/Ta26	海獣学者、クジラを解剖する。：海の哺乳類の死体が教えてくれること	田島木綿子著		914.6/Se93	寂聴：九十七歳の遺言	瀬戸内寂聴著

図書館職員注目の一冊

『万事オーライ』

植松三十里 著
913.6/U41



「山は富士、海は瀬戸内、湯は別府」富士山の頂上にこの宣伝の標柱を立て、別府温泉を日本一にし、別府観光の父と呼ばれた油屋熊八の物語。パツとしなかった温泉地を一大観光地に変えた発想力と行動力には驚愕します。コロナが収束し、また多くの人々が観光地に集う日が一日も早く訪れるといいですね。(さんのみや)

『Seven stories : 星が流れた夜の車窓から』

糸井重里 [ほか] 著
913.68/I91



JR九州のクルーズトレイン「ななつ星in九州」を舞台にした物語のアンソロジーです。自然災害やコロナ禍による運行休止という事態に見舞われたつても、2020年には運行開始7周年を迎えました。現在は旅行に出掛けることが難しい状況ですが、「ななつ星」の乗客の人生の旅路をゆっくりとどってみてはいかがでしょうか。(いわもと)

『おまもりぼん : 心の痛みを希望に変える』

かわのみどり 著
いよながゆうこ 絵
159/Ka96



著者のかわのみどりさんは、大分県北部の海辺の街のカウンセリング&図書ルームを拠点に活動しています。この本は、繊細で生きづらさを感じている人が自分の気持ちを受け入れ、もっと心が喜ぶ時間を増やしていくための道標になると思います。温かみのある言葉・質問・挿絵にホッと「お守り」本です。(うしじま)

『エンド・オブ・ライフ』

佐々涼子 著
916/Sa71



在宅医療に従事する看護師が癌になった。看取る立場から、患者になったらどう生きるのか。友人でもある著者が、7年間にわたり終末医療の現場と彼を取材したノンフィクション。人生という舞台の幕引きをどう迎えるのか、託されたものに何を見いだすのか、深淵と静謐の波間で揺れ動くような1冊。(はさま)

部門別年間ランキング

(2021年4月～2022年1月集計)

図書	▼ 図書館の分類 (日本十進分類法) に基づき、各分野で一番貸出の多かった図書を発表します	
0 総記	キタミ式イラストIT塾ITパスポート 令和03年	きたみりゅうじ著
1 哲学	幸せになる勇氣	岸見一郎, 古賀史健著
2 歴史	教養のドイツ現代史	田野大輔, 柳原伸洋編著
3 社会科学	大学編入・大学院これで決まり! 志望理由書・面接対策 [新版]	進研アカデミーグラデュエート 大学部編
	文系学生のためのSPI3完全攻略問題集 '23	尾藤健著
4 自然科学	知識ゼロでも楽しく読める! 宇宙のしくみ	松原隆彦監修
	宇宙のしくみ	国東市にある大分空港は、早ければ今年2022年にアジア初の「水平型宇宙港」になります。より身近になった宇宙についての疑問等が、図解で分かりやすく紹介されています。
5 技術	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン著 久山葉子訳
	脱プラスチックへの挑戦	堅達京子, NHKBS1スペシャル取材班著
6 産業	経営とデザインの幸せな関係	中川淳著
	欲しくなるパッケージのデザインとブランディング	バイインターナショナル編著
7 芸術	モーツァルト (作曲家別名曲解説ライブラリー)	音楽之友社編
8 言語	TOEIC L&Rテスト600点奪取の方法	八島晶著
	朝日キーワード 2022	朝日新聞出版編
9 文学	第1位	葉桜の季節に君を想うということ 歌野晶午著
	第2位	推し、燃ゆ 宇佐見りん著
	第3位	『死にたいけどトッポッキは食べたい』ベクセヒ著; 山口ミル訳 『アームド』ソン・ウォンピョン著; 矢島暁子訳 2作品が同率3位でした。

雑誌	▼ 貸出の多かった雑誌を第3位まで発表します (バックナンバーは雑誌架と集書架上に置いています)	
第1位		BT: 美術手帖 国内外のアートシーンをいち早く知ることができる隔月刊の美術情報誌です。全国の美術館・ギャラリーの展覧会情報も充実しています。
第2位		版画芸術 現代版画を中心に、日本が世界に誇る版画の世界を紹介する季刊専門誌です。美術鑑賞から制作まで網羅しています。
第3位		Axis (アクシス) 和英両記された隔月刊のデザインジャーナルです。なお誌面に使用されているフォント「AXIS Font」は、この雑誌専用にデザイン・開発されたものです。
映画	▼ AV視聴コーナーで視聴の多かったDVDを第3位まで発表します (※DVDの館外貸出は行っていません)	
第1位		ハリー・ポッター 全8作品 (2001-2011) 第1作目の『ハリー・ポッターと賢者の石』の公開から、20年が経ちました。未だに根強い人気を誇る魔法の世界を描いたシリーズが、堂々の第1位となりました。
第2位		劇場版鬼滅の刃: 無限列車編 (2021) 2020年の年間興行収入世界第1位・日本歴代興行収入第1位を記録し、社会現象を巻き起こした大ヒット作品。劇場に何度も足を運び、涙した方も多いのではないのでしょうか。
第3位		タイタニック (2010) 豪華客船タイタニック号沈没事件をもとに、上流階級の女性ローズと貧困青年ジャックの優く美しい愛を描いた物語です。
		ハウルの動く城 (2005) 魔女の呪いで90歳の老婆にされてしまったソフィーは、呪いを解くために魔法使いのハウルに会いに行くが…。家族と戦争をテーマに描いた長編アニメ映画です。
こちらもランクイン!		
音楽科卒業演奏会/修了演奏会DVDなど		
今年度も、音楽科の卒業演奏会や修了演奏会のDVDがよく視聴されました。発表会や演奏会、日々のレッスンの、役立てていただきありがとうございます。その他にも、『アマテウス』『フィガロの結婚』などのDVDもよく視聴されました。		

本や楽譜などの資料の
購入リクエストはMyOPACの
購入希望 から受付しています!

ただし、ライトノベル等当館の収書方針に合わない資料は購入を見合わせています。まずはリクエストを送ってください!



ほん太

大分県立芸術文化短期大学附属図書館
図書館だより No.38

発行日 2022年4月1日発行
編集・発行 大分県立芸術文化短期大学 附属図書館
〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
TEL・FAX (097) 545-4235
http://www.oita-pjc.ac.jp/library/
図書館キャラクターデザイン: 若杉郁子